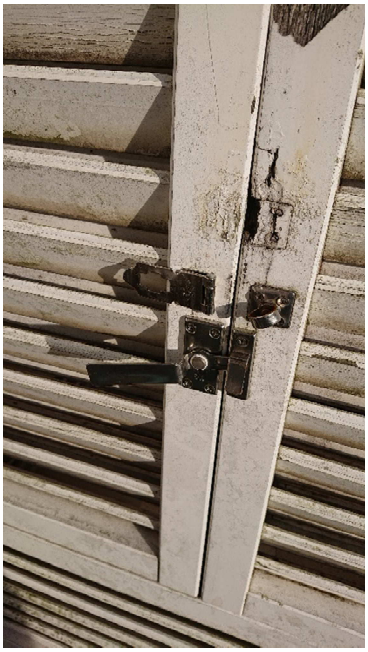
０９．百葉箱の製作

従来の百葉箱の本体が腐って正常な使い方が出来なかったので新規に製作した。

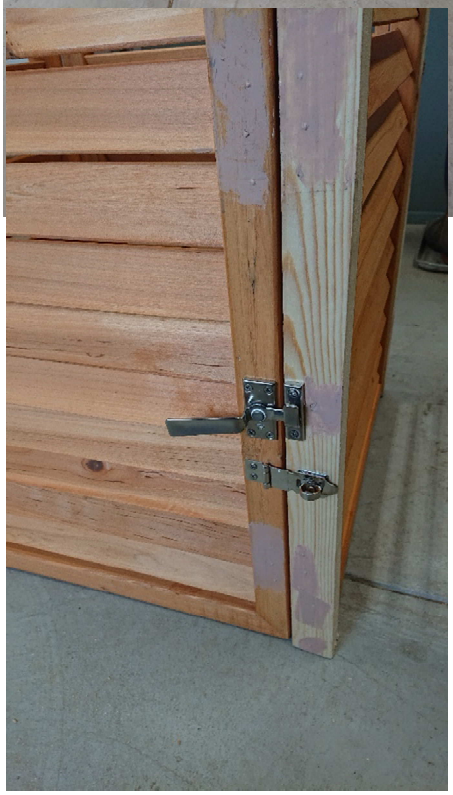
できるだけ汎用性のある部材で製作するようにした。



市販品のラティスルーバーを購入して、半分に切断し更に必要な長さに分割する（4 面）

四角の箱形を作るために四隅に補強を入れる

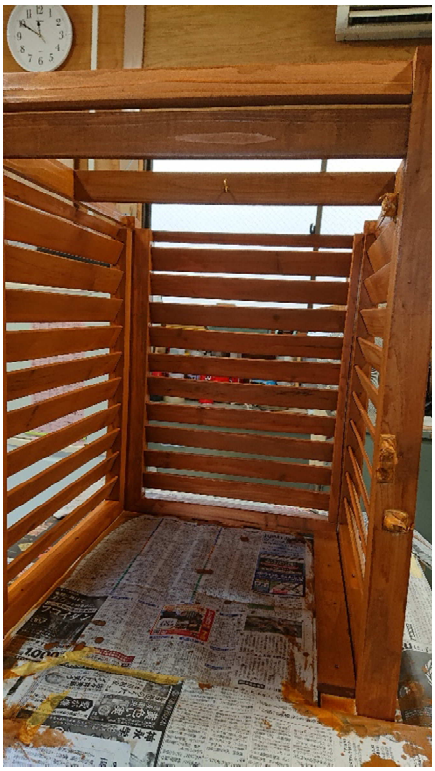
本体枠組みを作る



扉開閉部のヒンジ、レバーなどの取付

それぞれの部材は既存のものを流用

防水、防蝕対策としてキシラデコート塗装処理を行う



天板を取り付け、同様にキシラデコート下地をして乾燥後

に、白ペンキにて塗装処理

ベースも同様に下地処理をして塗装し、その上に本体を固定して仮組立完了

白地塗装後に、アクリルシリコンスプレーにて耐環境性を向上

実際に取り付けた状態

内部には温度計を設置